

ZONING

vol.13

ALL JAPAN CONCERT TOUR PROMOTER'S CONFERENCE

A.C.P.C.

1993. JUNE

発行元 ▶ 社団法人 全国コンサートツアー事業者協会

発行人 ▶ 井上隆司

〒150 東京都渋谷区東1-32-12 渋谷プロパティーウエストビル1508号

編集人 ▶ 善木準二 編集担当 ▶ 萬岡 晃

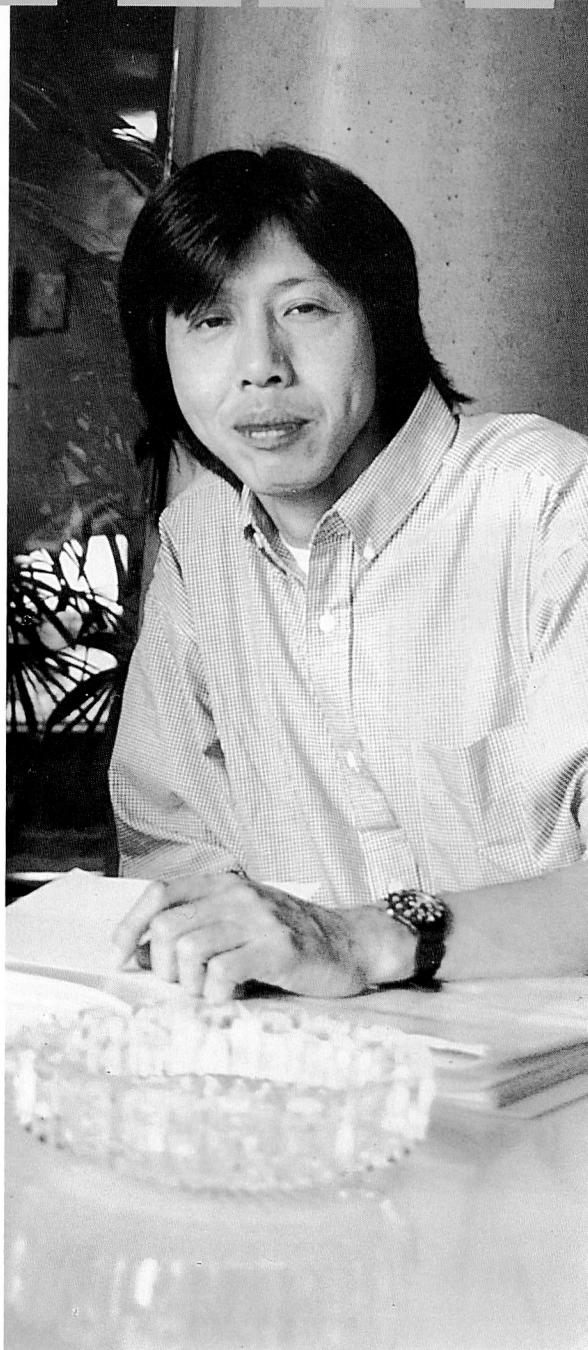
Editorial & Art Direction ▶ 花田粗

禁無断複写 著作 © 1994 A.C.P.C.



THE LONG INTERVIEW

いつもの言葉で、いつものセットでアジアの舞台に立つ
「特別なことなんかじゃない」周囲の驚嘆をよそに、大久保連は笑った。



平成6年4月22日(金)
スタジオ ラ・ポール
ツアー直前インタビュー

制作マンインタビュー第3弾

ステージプロデューサー
大久保 連
お お く ぼ むらじ

プロフィール：
1990年ONE TO HUNDRED設立
昭和28年8月31日生まれ（乙女座）
舞台監督を経てステージプロデューサーへ
CHAGE & ASKAをデビュー当時から手掛ける
(聞き手は本誌編集担当の葛岡 晃)

CHAGE & ASKA ASIAN TOUR 1994

4月29日 (金)	香港コロシアム	(収容人員 10,000名)	380,280,180	(ポンコンドル)
4月30日 (土)	香港コロシアム	(収容人員 10,000名)	380,280,180	(ポンコンドル)
5月 7日 (土)	シンガポールインドアスタジアム	(収容人員 10,000名)	150,120,80,40	(シンガポールドル)
5月 8日 (日)	シンガポールインドアスタジアム	(収容人員 10,000名)	150,120,80,40	(シンガポールドル)
5月21日 (土)	台北市立体育場	(収容人員 20,000名)	1500,1000	(ニュータイワンドル)

プロモーターとは最初だけで、あとはあまり話をしない。

■今回のアジアツアーが決定したのはいつ頃ですか？

大久保：構想は1年ぐらい前に決定。それから去年の5月にプロモーションに行って(ラジオのオンエア用に6曲ぐらいのライブを行う)、コンサートの下見自体は11月頃行って来た。

■窓口はプロモーターですか？

大久保：そう。アメリカとイギリスとかには"ユニオン"があるけど、東南アジアにはあるかないかもわからない。東京のプロダクションから現地のプロモーターにいって、会場がでてくる。そこから先は現地側のプロダクションマネージャーが一人ずつ立ってくれている。要するに制作担当者ですよ。この制作担当者が日本からの注文に応えて業者に発注する。

■制作担当者は、プロモーターも兼ねていますか？

大久保：プロモーターではない。プロモーター

は別にいる。制作担当者は、業者の親玉と思いますよ。日本のケースと同じで。海外アーティストを受ける場合、ボクは地元のプロダクションマネージャー(=制作担当者)となるわけ。向こうからいろんな図面とか来たものを取りまとめて発注していく。プロモーターは、最終的にプロダクション側とのお金のやり取りだけ。だから、プロモーターとは最初だけで、あとはあまり話をしない。

■プロモーターは日本と同じように、ケータリング、アルバイト、メンバーの送迎、通訳とかは手配するんですか？

大久保：それは"テクニカルライダー"というのがあって、それに必要なことは全て書くようになっている。これは契約書の一部。エアポートからホテルまでのバスを用意、人数、通訳、ロードイン・ロードアウトのスケジュールというのから始まって、機材関係まで図面とは別に用

意して欲しいものを文書にする。今回はテクニカルライダーだけで26頁。本来はこれに、ケータリングが入るんですね。海外アーティストのテクニカルライダーなんてケータリングだけで10頁くらいある。朝食は何と何。水は銘柄指定って感じで細かいですよ。我々もそこまでやろうかと思ったけど、面倒なんでやめました(笑)。欧米は契約社会で文書でないと契約にならないというところがあるんですが、今回本當はここまで別にしなくて良かったんだけど、今後のこともあったんで、そういうことを少しでも取り入れていこうと試みました。テクニカルライダーは会場によても用意して欲しいものが違うんで、その国によって追加していく。

■大久保さんと同じ立場は制作担当者になるんですか？

大久保：そう。自分がやっていることの置き替えだろうと思ってやっている。でも実際は違ったらどうしよう(笑)。

アジアのツアーは パイプ1本から始まる。

■クルーは何名ぐらい行くんですか？

大久保：クルーだけで46名。プラスアーティスト、プロダクション関係。総勢70名強ですね。

■日本での体育館規模は軽く越してるんだ

大久保：そう。トランポが行かないだけですよ。

■ワーキングビザって各国必要なんですか？



s k i n n y
K A T O I Z U M I

NOW ON SALE

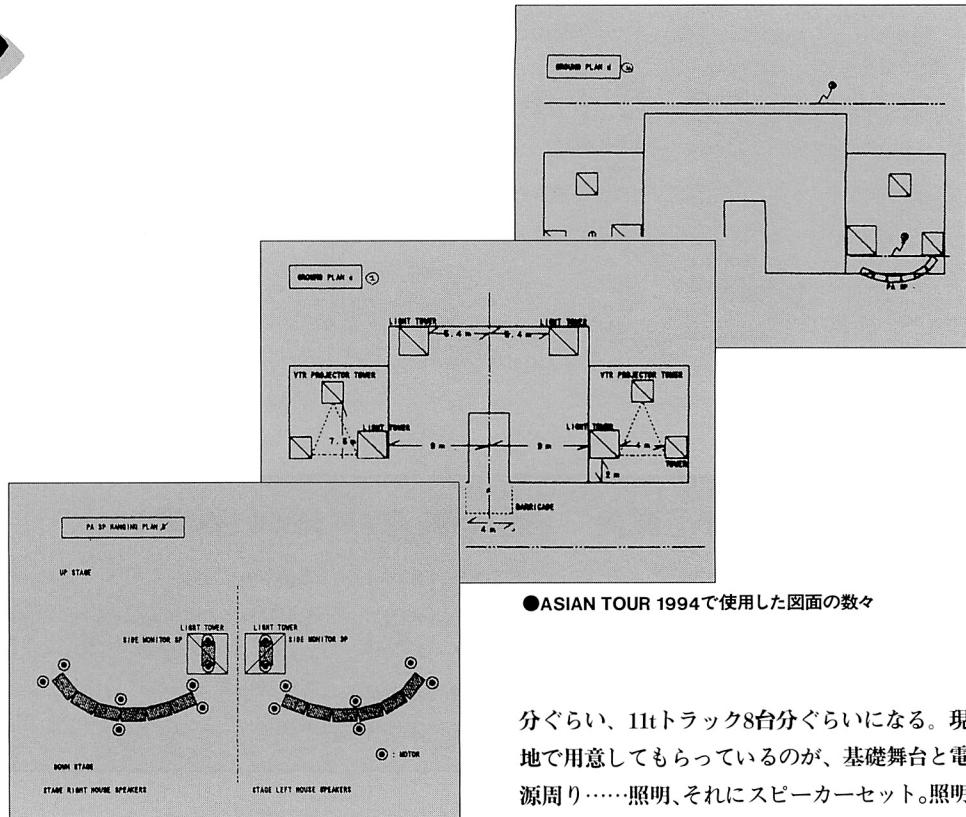
CD:PCCA-00565 ¥2,500(Tax in)



坂道
NEW SINGLE
NOW ON SALE
CDSg:PCDA-00546 ¥1,000(Tax in)



THE LONG INTERVIEW



●ASIAN TOUR 1994で使用した図面の数々

大久保：ワーキングはシンガポールと台北は必要ですね。香港は必要ない……基本的には必要だけど。

■そうですよね。だってチケットは地元で売っているけど、収益・ギャラがありますもんね。

大久保：そう、だから本来は必要なものだけど、今回はそのまま行って帰って来ようかなと思っている。とんでもないやつですね(笑)。ちなみに、今回現地のお客様対象ですから、チケット料金も現地もしくはインターナショナルアーティストと検討しながら設定している。

■入国するときはコンサートを行うことすんなり通過出来るんですか。

大久保：問題ないですよ。ビジネスだって言つても問題ない。第一、機材とかの大きな荷物、ましてや楽器持つて観光ですとは言えないですよね(笑)。

■日本語で全部歌うんですか？

大久保：全部日本語。字幕スーパーとか使おうかなとも思ったんですが、やめました。わざわざ作るだけの必要性も感じないし、だって、海外アーティストが日本でコンサートするとき字幕スーパー出すからって、出さないし。逆にこれやると相手を馬鹿にしている感じがしてしようがない。あと選曲についても結構悩みましたね。要するに香港とかシンガポールとかで、CHAGE & ASKAの曲って結構カバーリングされてるんだけど、そういう曲を重点的にやったほうがいいのか、それとも国内ツアーのままやったほうが

いいのかって。この前幕張で実際に向こうのマスコミが50名ぐらい来日した時ライブも実際に見せたんですけど、彼らがすごい面白かったって言うんですよ。このまま来るのかって言うから、このまま行くって答えたたら、よかったですって言うんですね。本当かな？って半信半疑だったけど、日本でのツアーのボリシーをそのまま持って行ったほうがいいだろうってことになつて、3~4曲入れ替えただけで、ほとんどそのまま、同じ構成ですよ。

■ステージセットは日本でのツアーと同じですか？

大久保：もちろん、だってワールドツアーってみんなそうじゃない。日本のアーティストがつて考えると初めての試みたりするけど、これは決して特別なことじゃない。

■ということは、機材も持ち込むんですよね？

大久保：全部、航空便と一部船便で送る。楽器は航空便（航空便でないとこわい）。全部で50t

分ぐらい、11tトラック8台分ぐらいになる。現地で用意してもらっているのが、基礎舞台と電源周り……照明、それにスピーカーセット。照明はボルト数が日本と違うから、あと現地に同じ機材があればもちろんそれを使う。今回はシンガポールにあった。

■各国に大きなPA・照明会社はそれぞれあるということですね。

大久保：うん、全部揃いますよ。だって、ショーとか、結構ちゃんとしたことやっていますからね。向こうで実際にコンサート見ましたけど日本よりある意味ではクリエイティブなことやってますよ。馬鹿に出来ないですよ。余談ですが、地元のアーティストが6,000名ぐらいのキャパ満杯にして14日間ぐらいやってましたよ。すごいですよ。

■PAは日本のコンサートと同じ規模のスピーカーを組み上げて音を出すんですか？

大久保：その時のPAのオペレーターがたまたまうちのクルーだったんですけど、おかしなことに、香港のアーティストっていうのは、日本のオペレーターを使うということは、僕らが言うアメリカ人とかイギリス人のミキサーを使う

NEW SINGLE グリコスペシャル「シレラ」イメージソング SIRELLA ALL OF YOU 杏里 6.17 [Fri.] RELEASE

RENEWAL BEST ALBUM

16th Summer Breeze
7.8 RELEASE

●CD:FLCF-3511 ●CT:FLTF-7502
各2枚(本)組￥4,000 Tax Incl.

VIDEO / LD
ANRI DREAMING
WITH DOLPHINS
7.21 RELEASE
●VHS:FLVF-8501 ●LD:FLLF-8501 ￥4,900 Tax Incl.

KARAOKE
16th Summer Breeze
- Original Karaoke -
7.8 RELEASE
●CD:FLCF-3512 ●CT:FLTF-7502 ￥1,800 Tax Incl.

ANRI
CONCERT TOUR '94
Summer Breeze
Presented by DDI

8/31水 府中の森芸術劇場
9/2金 千葉県文化会館
9/16金 広島厚生年金会館
9/18日 大阪フェスティバルホール
9/15木 福岡サンパレス
9/12月 廣島厚生年金会館
9/13火 宮崎市民会館

9/19水 大阪フェスティバルホール
9/21木 神戸国際会館
9/26月 日本武道館
9/16木 日本武道館
9/19水 日本武道館
9/21木 宮城県民会館
9/26月 宮城県民会館

10/27水 静岡市民文化会館
10/3木 宮城県民会館
10/4木 宮城県民会館
10/22土 名古屋センチュリーホール
10/26木 PACIFICO横浜国際大ホール

間)コロニーサーブ
03-3476-6522

のと同じんですよ。ステータスなんですよ。
だからわざわざ日本から呼ぶ。

■しかし、全部で50t分……11tトラック8台分を持ち込むということは、経済的にも大変ですよね。大久保：大変ですね、やっぱり。だから、クル一は居るけど機材はそのまま移動させる。

確かに、当初こんな予定じゃなかったんだけど、去年プロモーションで行ってライブやったときに、夜中の仕込みだったんだけど、僕らはそんなこと聞いていなくて、22時に打ち合わせをやりたいって言うから会場に行ったら、仕込みやってるんですよ。それで、位置とか大きさとかを教えてくれって言うから、教えたら作り始めるんですよ。ということは……帰れないわけ？……状態。何が打ち合わせなんだって感じですよ。結局夜中の2時ぐらいまでいた。それで帰るときに、ついでだから楽器をチェックしておこうということになってチェックしていたら、ケーブルが1本なかったわけ。で、明日用意してくれってお願いしてその日は帰ったのね。次の朝聞いたら「今出た」って言うんですよ。それで照明のフォーカスに入ったんだけど、センターがずれているんで直してくれって言ったら、「後でやる」って言うんですよね。もちろん今やってくれ！ですよ。そしたら「何で今やらなければならんんだ」なんて怒ってましたけどね。で、もうそろそろケーブル来たかなって思って聞いたら、「さっき出た」ですよ。そば屋の出前じゃないんだから(笑)。結局ケーブル1

本届くのに4時間かかりましたよ。それがあつてすごい不安になっちゃって、日本から全部持ち込もう。人も連れていこうということになつたわけ。

■そんなんじゃあ、当日のメニューのコピーなんて頼んだら本番始まっちゃうよね。

大久保：だから当然コピー機も持ち込む。現地で頼もうと思うものはすべて持ち込む。食料品関係以外全部かな。こういうことだけに限らず、日本では当然起こるはずのないようなことが、平気で向こうでは起こってしまう。日本では非常識かもしれないけど、向こうでは非常識じゃない。ある程度初めから想定して準備しておくべきでしょうね。

ただね、持ち出す機材の全リストを提出しなくちゃならなくて、これを"カルネット" (=一時的輸出)と言いますが、これが大変なんですよ。帰って来たときにそのリストの中の一つでもないと輸出とみなされる。ちなみにリスト数は1,795 パーツ。

カルネットは基本的に電池・ガムテープ等の消



耗品はリスト化しない。そうしないと、例えばガムテープ1本リスト化して持って行くとしますよね。向こうで使い終わったらその芯を持って帰って来なければならない(笑)。

■使ったんだということで？(笑)

大久保：そう、証拠品ですよ(笑)。だからこういうものは使うスタッフがそれぞれ個人荷物として手持ちで持つて行く。

■リスト化しているもので一番小さい品目って何ですか？

大久保：パイプ1本。アジアのツアーはパイプ1本から始まる(笑)。だからね、この1,795パートのリスト化が本当に大変だった。はじめはこんな数になるとは思わなかったんだけど。50t分を分けると1,795あった。

Item No.	Trade description of goods and marks and numbers if any?	Number of Pieces	Weight or Volume	Value	Country of Origin
Line No.		Wt.	U.L.	Val.	U.S.
	TOTAL CARRIED OVER/-IN				
1770	CARPETED WOODEN CASE (#20) CONTAINING:	1PC		53,650.-	US
1771-1773	VL4 LIGHTING INSTRUMENT S/N: VL40000238, VL40000313, VL40000395	3PC		11,141,403.-	US
1774	CARPETED WOODEN CASE (#21) CONTAINING:	1PC		62,050.-	US
1775-1777	VL4 LIGHTING INSTRUMENT S/N: VL40000448, VL40000462, VL40000470	3PC		11,141,403.-	US
1778	CARPETED WOODEN CASE (#22) CONTAINING:	1PC		63,090.-	US
1779-1781	VL4 LIGHTING INSTRUMENT S/N: VL40000475, VL40000543, VL40000686	3PC		11,141,403.-	US
1782	CARPETED WOODEN CASE (#23) CONTAINING:	1PC		53,090.-	US
1783-1785	VL4 LIGHTING INSTRUMENT S/N: VL40000716, VL40000730	3PC		11,141,403.-	US
1786	CARPETED WOODEN CASE (#24) CONTAINING:	1PC		63,090.-	US
1787-1789	VL4 LIGHTING INSTRUMENT S/N: VL40000743, VL40000748, VL40000764	3PC		11,141,403.-	US
1790	CARPETED WOODEN CASE (#25) CONTAINING:	1PC		55,050.-	US
1791-1793	VL4 LIGHTING INSTRUMENT S/N: VL40000918, VL40000926, VL40000958	3PC		11,141,403.-	US
1794	CARPETED WOODEN CASE (#26) CONTAINING:	1PC		31,545.-	US
1795	200 STEP UP TRANSFORMER	1PC		261,350.-	US
	TOTAL NUMBER OF ITEM : ONE THOUSAND EIGHT HUNDRED AND NINETY FIVE				
	TOTAL VALUE : FOUR HUNDRED SIXTY THREE MILLION SIX HUNDRED THIRTY TWO THOUSAND				
	NINE HUNDRED SIX YEN				

●"カルネット"1795品目のリスト



paris blue

• ORIGINAL
**going
to a
go-go**

[それ行けPE]
CD:BVCR-663

*new
album
now
on
sale!

NEW SINGLE

まいに行くよ

CD-S:BVDR-242 ¥930 (tax included)

IS BLUE 2nd LIVE

"IS BLUE 2nd LIVE
Going to a GO GO"

PARIS BLUE 2nd LIVE “Going to a GO GO”

6.29(Wed.) 渋谷 ON AIR WEST
open 18:30/start 19:00
問合せ: 03-3479-0000

問) フリップサイト 03-3470-9999

RADIOレギュラー ハマラジ火曜
19:00-20:00 FMFM-FM

21:00~24:00 FUN FUN FUN
「まさか そんな だって だけど、

THE LONG INTERVIEW

●ASIAN TOUR 1994(香港)

日本でやっている時と同じ感覚で伝えようとするから、物事が中途半端に伝わってしまう。

■香港とシンガポールは体育館ですよね。2つとも結構充実しています？

大久保：うーん、香港は綺麗とは言えない。シンガポールは代々木みたいな競技場ですよ。なんせデザインしたのが日本人らしいから。だから雰囲気がよく似ている。

■ホール自体は日本同様かなり規制があるんですか？

大久保：ないですよ。どこの国もうるさいのは消防署ですよ。今回特効で火薬関係やるんで技術者を連れて行くんだけど、その人のプロフィールまで聞くんですよ。出身校とか資格とか。どういうコンサートやってきたのかとかね。だから、その技術者は危険物取扱の免許を持っていますから、うちのクルーは年間に25tの火薬を使える免許を持っているって答えたたら、何も言わなくなりましたね(笑)。あとね、ステージ上のフロアーマットは何で出来ているのかとか、とにかくうるさい。フロアーマットは普通ゴム製ですね。ゴム製とか答えるとまたうるさいから、その辺の一般家庭で敷いているフロアーマットと同じだって答えちゃいましたよ(笑)。だって、じゃあ火薬の使用によって燃えるかもしれないとか言わいたら、成分分析とか、何度も発火したとかテスト結果まで送らなくちゃいけないの？ってことでしょ。一般家庭で使うものは発火性がない(防炎加工のシールが貼って

ある)に決まっているからね。こういうところは結構日本と同じ様なこと聞いてくるんだなって思いましたよ。

■実際に現地のスタッフとあまりうまくいかなかったこと、困ったこととか、具体的にありました？

大久保：幾つかありますよ。香港のスタッフなんだけど、つい1週間前に業者が変わりました。よくわからないんですけどね、急拠決まったんです。だからまた一から話を始めなければならなかった。ほんと何の為に打ち合わせを行ったのかわからない。ただ優秀だと言われてる"インパクト"というのがあって、それに変わったんで、まあいい意味では良くなつたと言えるんでしょうけど。

あと言葉の違いですね。日本って日本特有の"日本語英語"あるんですよね。だから機材は一緒に理解できないものではないんだけど、通常僕らが使っている言葉で言っても通じないんですよ。トランスとか、その気になって略語で言っても通じない。例えばフォークリフトひとつ用意してくれと言うとね、フォークリフトって何だって言うんですよ。あげくの果てにクレーンか？ってとんでもないことを言いだす。だから、重量物を上げて運んで下げるやつだって説明するとわかったとやっと言ってくれた(笑)。

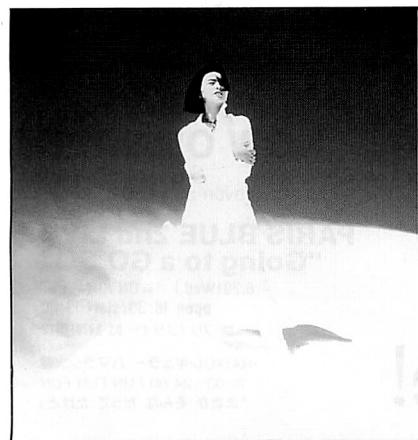


こういった打ち合わせをすることが一番難しいかな。どうしても日本でやっているときと同じ感覚で伝えようとするから、物事が中途半端に伝わってしまうんですね。普通正式名称でなんて言わないから結構忘れてるんですよね。いい勉強させてもらいましたよ。

あとは国民性の違い。日本同様深夜とかでも働いてもらえるんだけど、例えば、日本では基礎舞台作るのに、かかっても4時間ぐらい、ちょっと大きいと6時間かなと思うものを今回オーダーして、どのくらいかかる？って聞いたら、12時間かかるっていうんですよ(笑)。

■アルバイト5人ぐらいしかいないんじゃないの？

大久保：アルバイトはいないんですよ。ステージハンドという職業がある。もちろん何名必要ですとお願いしますよ。だから人はいるんだけど12時間かかる(笑)。これが普通みたいだけね……ということは僕らは3日前に入るんだけど、まず細かい打ち合わせの為、現地のスタッフとプロダクションミーティングをやる。それで最終的に決めて、確認して次の朝からロードイン。だから初日はミーティングの後現場に行ってスタッフ・状況を見てどこかに遊びに行っ



NEW ALBUM

こぼれおちるもの

●CD-SRCL 2924/MD-SRYL 7152 各¥2,800(税込)
THE SHADOW OF THE MOON・IZUMI TACHIBANA
6.22 Release

Sony Records
Sony Music Entertainment Japan Inc.


橘いずみコンサート・ツアー
Summer Sunshine '94

8/15(月) 新潟PHASE	9/3 (土) 日比谷野外音楽堂
8/17(水) 札幌教育文化会館	9/6 (火) 広島アステールプラザ(大)
8/21(日) 大阪城音楽堂(野外)	9/8 (木) 愛知県勤労会館
8/23(火) 石川教育会館	9/10(土) 京都会館(第二ホール)
8/26(金) 仙台市民会館	9/14(水) 高崎市文化会館
8/29(月) メルバールクホール福岡	9/18(日) 岩手教育会館
8/31(水) メルバールクホール熊本	9/20(火) 郡山市民文化センター(中)

●尚、日程・会場などが変更になる場合、追加スケジュールの可能性もあります。



て12時間後に帰って来るとステージが出来るということですよ。このあとやつとうちのクルーの仕事が始まる。ただね、今回基礎舞台にちょっと細工をするんで指示しなければならない。現場にいなくちゃいけないんですよ。ひたすら12時間……。まだかな？まだかな？ってね。

僕らみたいな立場は、 上でいながら一番下で いなければならない。

■海外アーティストのコンサートを日本側のスタッフとして請負っていますよね。アジアのスタッフと比べてどうですか？日本のツアーとの違いはありますか？

大久保：海外のクルーは、日本に公演に来るとき逆に日本のスタッフは作業が早いんで、うそだろ？って言いながらも、まかせてちゃっかりみんな帰っちゃう。ひとりも残っていないですよ。みんな口を揃えて日本は楽だって言いますよね。後ねさっきのフォークリフトだって通用するんですよ。向こうから来るテクニカルライダーにフォークリフトってのって来ますよ。

日本のツアーとの違いは、海外アーティストのツアーってすごい合理的に出来ることかな。何を使って移動しなければならないのかということをきちんと考えて作っているし、これだけの量でどこまでことをできるかがわかっていない

る。ステージセットの積み方ひとつでも。無駄がない。日本のツアーは本当に不経済。

■日本のツアーの不経済の原因というのは？

大久保：日本は移動といつても近いから、いいや積み込んでしまえってなっちゃうんですよね。あと日本の場合ホールでフォークリフトとかを使えるところが少ないので、そうするとアルバイト50人だとあってことになる。システム化して機械化すればアルバイトもそんなに必要ないんですけどね。実際搬入と搬出だけであとはすることないですもんね。設営はアルバイトがすることじゃないですからね。のためにクルーがいるんですから。システム化して機械化すればクルー含めて人件費はかなり違いますよ。国側の考え方、会場の設定・作り方、もともとの考え方方が変わらないとダメでしょうね。

■他に心配事は？

大久保：盗難かな。だから事前に全員のエアチケットとパスポートのコピーしてもらっている。

■何から何まで大変ですね。

大久保：僕らは何でも屋さんですよ(笑)。僕ら

みたいな立場は上でいながら、一番下でいなければならぬ。常に縁の下の力持ちで物事支えているながら、上で闘将を努めなければならない。上でただ言ってるだけだったら物事伝わらないんです。

■最後に大久保さんにとってCHAGE & ASKAはどういう存在ですか？

大久保：ライバルです。例えばステージの案とかを出すでしょ。そうするとそれに対して彼らはそれ以上のものを作ろうとトライしてくるんですよ。そうするとボクも意地になってしまっていいものを提案する。手強いですよ。なんせ2人ですから(笑)。打ち合わせ終わって文句言われたくないし、負けたくないですからね。仲はいいけど馴れ合いじゃない。だからライバル。

----- ●ツアーレビュー ● -----
5月27日(金)TOURもすべて終了しホットするのも束の間。すでに次なる打ち合わせで連日駆け回る大久保氏に、一言感想を聞いてみた。

■お疲れさまでした

大久保：無事帰って来ました(笑)。

■感想を一言！

大久保：基本的には苦労が多かった。でも、その分やりがいがあったし、面白かったです。5年後には3カ国とも日本のコンサートチームに追いつくでしょうし、是非またアジアでコンサートをやりたい、続けたいですね。

(資料提供：(株)リアルキャスト)

ご用心。
斎藤和義
ブレイク寸前。

歩いて帰ろう
「歩いて帰ろう」
シングル
フジテレビ系
ボンキッキーズメロディ
6/1発売



LIVE TOUR「歩いて帰ろう」

- BIRTHDAY LIVE～
●6/23(木) 東京・日清パワーステーション
(問) キヨードーローゲン tel.048-857-9900
 - 6/30(木) 大阪・パナホール
(問) キヨードーリ大阪 tel.06-345-2500
 - 7/1(金) 名古屋・パートナント
(問) サンターフォークプロモーション tel.052-320-9100
- *チケット入手困難につき要注意！
- レギュラー
- bay fm「Music Nexus '94」(第一日曜25:00~26:00)
 - FM富士「KEIO OPEN TUNING」(毎週日曜21:00~22:00)
 - α-station「Newberry Spirit」(毎週土曜20:00~21:00)
 - FM愛知「何もしないテーブル」(毎週水曜19:25~19:55)
 - 「GB」B.PASS」で好評連載中！

好評発売中

ニューアルバム 素敵な匂いの世界 FHOF-2157 ¥3,000(税込)



JASRACに対する一括手続停止

～6年の交渉、2年の試行手続に幕～

1994年4月、長い“時”と“労力”を費やした一括手続の交渉・試行であったが、その間の負担は決して軽いものではなく、大変遺憾であるという思いを残しつつ、一括手続を中止することが決定された。

1987年、著作物使用料の改訂が実施された。コンサート・プロモーターはそれぞれの思いを飲み込みながら、その改訂つまり値上げに従わざるを得なかった。

1988年、こうした思いを顕在化し、自分達の意思を発表できる場としてACPCは設立された。今、改訂から7年の歳月が流れたがACPCは思いのひとつひとつをテーブルに並べJASRACと協議を続けてきた。

この協議の特質は具体的な実務が並行していることであり、その実務の積み重ねが会員の意識を統合し、全会員による一括手続を実現してきたのである。その結果、当初の目的であった情報の一元化による手続の合理化あるいは申請や支払の漏れをなくすことについて、高いレベルでの達成感を持つに至った。もちろん、これら一括手続を試行するにあたっては、JASRACとの協議が何回も重ねられ、さらにJASRACの要求に従って方法論を改めながら進められてきたことは言うまでもない。

また、この一括手続は会員にだけでなく、申請や支払手続を実務とするJASRACの各支部にとっても事務量の軽減化、整理された情報の流通など利点を生み出していたと確信している。

しかしながら、協議を始めて6年目、一括手続が3年目を迎えた本年になり、JASRACは一括手続を「評価せず」、さらに現状のままでは「進展性なし」との見解を打ち出した。ACPCとしては、今後もゆるやかな協議をJASRACと続けつつ、両者が納得し、ともに利便性のあるシステムを構築したいと考えている。と同時に、ACPCは今後も著作権ならびに権利者の擁護運動についても、従来通り積極的に展開していく方針である。

声で会いたい

’94第一弾シングル
6月22日発売。



FLYING
KIDS

’94丸井 夏のキャンペーン「水着&ゆかた」CMソング

風の吹き抜ける場所へ
～Growin' Up, Blowin' In The Wind～

Coupling With 大人 明治乳業ニュースステップCM曲オリジナルソング
VIDL-179/¥930(Inc. Tax)

Check It Out: New Album Now Recording Autumn Release

FLYING KIDS “Break Through” TOUR

8・21(日)比谷野外音楽堂

(問)ホットスタッフプロモーション 03-5839-9999 チケット発売中。

●声が会える番組CHECK!

(丸井提供番組) TBS「スポーツホットライン」(月)~金 22:54~23:00
CX「ROOMS」(月)~木 24:20~24:35/(金) 25:05~25:20



	A C P C	J A S R A C	備 考
1987年	・各地域で支部とトラブル、支払停止	・使用料規定の改訂（3倍） ・業界として協議できる窓口設置を要望	・1970年代よりカメラ・テープレコーダーチェックを実施、現在継続中
1988年9月	任意団体設立		
1989年5月 11月	・未払い指導……2社解決 〃 合意仲介…1社解決 ・著作権セミナー開催	・社団化を要望 ・未申請の整理、未払いの解決を条件として提示 ・互いの理解度を深めるためセミナーの開催を希望 ・一括手続のメリット、支部への貢献度を提示希望	
1990年2月 6月 9月	・一括申請徴収割引案提出 社 团 設 立		
1991年8月 10月	・一括申請、一括支払システム案検討開始	・第一段階を一括申請、第二段階を一括支払を提案	・SAVE OUR MUSIC協力（1990.12～1991.1）
1992年1月 2月	・臨時総会開催、システム案決議 ・一括申請実験開始	・未申請解決	・不正商品に関する実態調査協力
7月	・未払い指導……4社解決 ・申請の包括方式を採用	・プロモーター全社の申請の包括方式の採用を要望	
9月	・申請方法、時期を統一		
12月	・役員社一括支払実験開始		
1993年4月 7月	・一括手続による協力体制構築に関する要望書提出 ・未払い指導……1社解決 〃 合意仲介中…2社	・カラオケ8団体との割引協定に公正取引委員会が調査	・A C P C版著作権実務要覧を作成、全会員配布
11月	・A C P Cは協力団体として認められるのかを問う 他団体と同様の割引を要求	・公正取引委員会の指導により協力団体は20%の使用料割引と2%の啓蒙協力金に統一	・肖像パブリシティ権ユーザー啓蒙キャンペーン協力（1993.1～4、9～10）
1994年4月	・一括手続停止		

中西保志 CONCERT TOUR'94 “Truth”



7/20(木) 東京厚生年金会館

OPEN/18:00 START/18:30 PRICE/¥4,120(全席指定)
問い合わせ/スタッフギャング ☎03-3496-1199

7/22(土) 大阪厚生年金会館(中ホール)

OPEN/18:00 START/18:30 PRICE/¥4,120(全席指定)
問い合わせ/キヨードー大阪 ☎06-345-2500

7/23(日) 愛知県勤労会館

OPEN/17:30 START/18:00 PRICE/¥4,120(全席指定)
問い合わせ/ジェイルハウス ☎052-936-6041

7/25(月) 花巻市文化会館

OPEN/18:00 START/18:30 PRICE/¥4,120(全席指定)
問い合わせ/花巻市文化会館 ☎0198-24-6511

7/26(火) 仙台市青年文化センターシアターホール

OPEN/18:00 START/18:30 PRICE/¥4,120(全席指定)
問い合わせ/G.I.P ☎022-222-9999

7/28(木) 札幌道新ホール

OPEN/18:00 START/18:30 PRICE/¥4,120(全席指定)
問い合わせ/WESS ☎011-613-9000

総合問い合わせ/キティエンターブライズ ☎03-3780-8631

new single
UNFINISH

now on sale

new album

“Truth”

7.27 on sale

9月より
ツアーフラ
スタート！

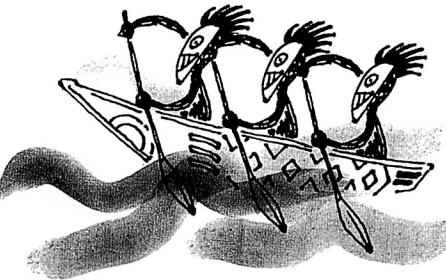
中西保志に関する問い合わせ
日本コロムビア制作第一部
03-3584-8220

NIPPON COLUMBIA

平山 雄一

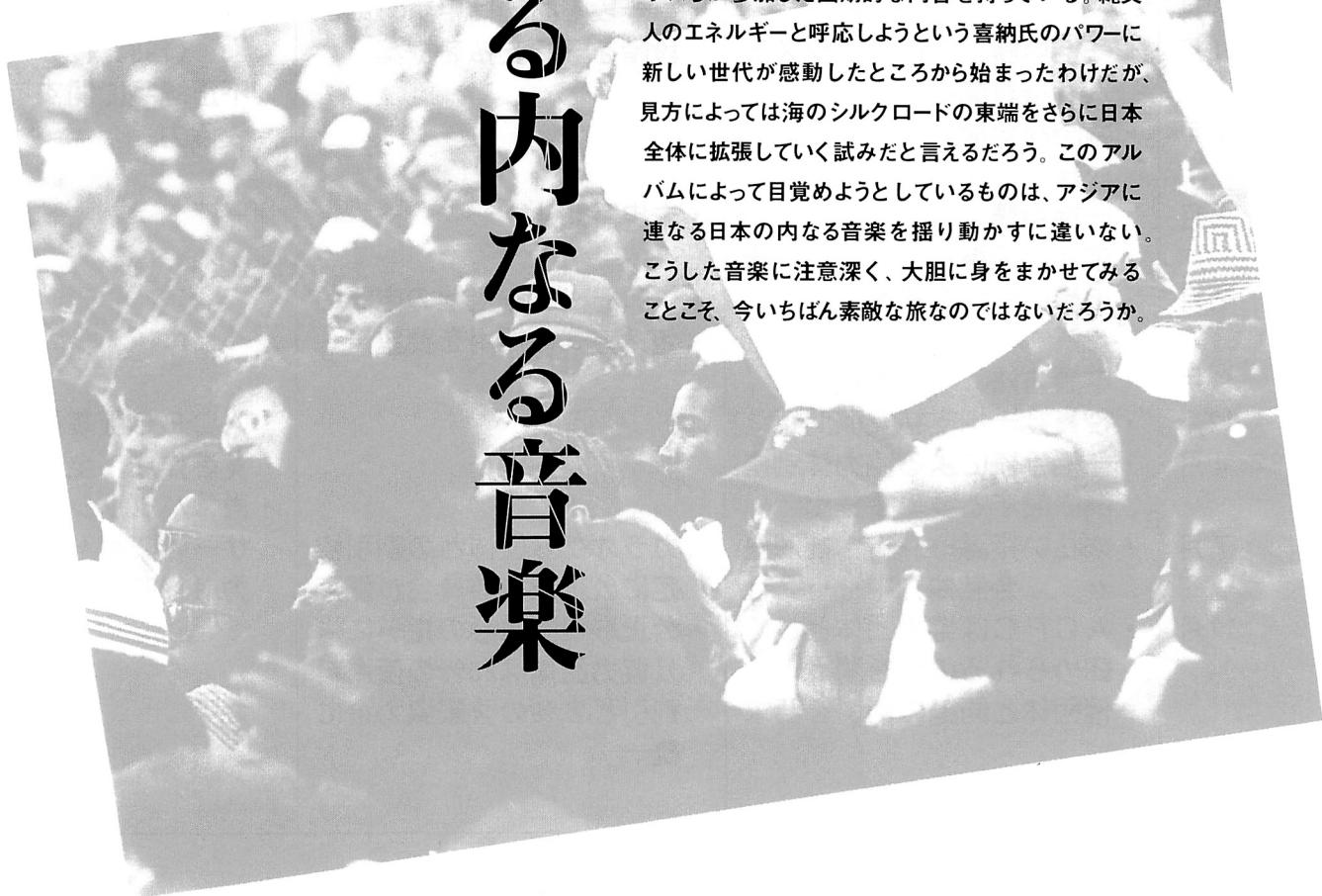
YUICHI HIRAYAMA

音楽評論家として幅広く活躍中



アジアに連なる内なる音楽

バム「Rainbow Movement」は、現在の日本の音楽シーンを代表する若い才能達、高野寛、ソウルフーラワーユニオン、山口洋（ヒートウェイブ）、ボ・ガンボスらが参加した画期的な内容を持っている。縄文人のエネルギーと呼応しようという喜納氏のパワーに新しい世代が感動したところから始まったわけだが、見方によっては海のシルクロードの東端をさらに日本全体に拡張していく試みだと言えるだろう。このアルバムによって目覚めようとしているものは、アジアに連なる日本の内なる音楽を振り動かすに違いない。こうした音楽に注意深く、大胆に身をまかせてみるとことこそ、今いちばん素敵なお旅なのではないだろうか。



音と映像のプレゼンテーター

HIBINO

クローズド・サーチットは全てお任せ下さい！

お問い合わせは… **03-3472-5611**

ヒビノ株式会社

映像事業部 イベント映像課
東京都港区港南3-5-14 〒108
03-3472-5611・FAX03-3472-5710



★大阪営業所

★福岡営業所 ★札幌営業所

★Hibino U.S.A INC. ★Hibino Korea Corporation

第3回人材育成研修会開催

開催日：平成6年3月14日（月）～15日（火）

場 所：愛知県名古屋市

ゲスト：糟 谷 銑 司 氏

（株）Rc2コーポレーション 代表取締役

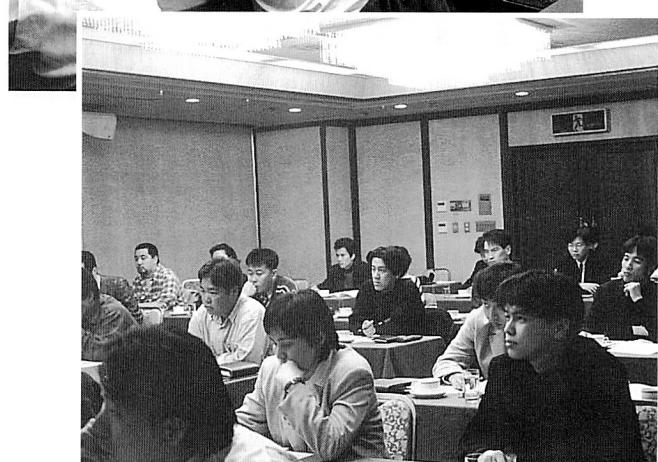
飯 島 正 人 氏

（株）フォーライフレコード 名古屋分室室長

加 藤 与 佐 雄 氏

（株）東海ラジオ放送 制作部部長

参加者：40名



コンサート・プロモーターの新人・若手スタッフを対象とする研修会も3回目を迎えた。今回は、コンサートの周辺事業者の方から「プロモーターに期待するプロモーションについて」というテーマで講演があり、各々の観点からの課題をもとに活発な討論が行われた。参加者からは日常の業務を見つめ直す良い機会として、今後の進展を期待されている。

A.C.P.C.



第4回 ACPCセミナー開催

日 時：平成6年3月18日（金）

17:00～19:00

場 所：東京・日本都市センター

講 師：土屋 良彦 氏

（株）角川書店 雑誌事業部 第二課 課長

ゲスト：奥村 準朗 氏

（株）角川書店 「関西ウォーカー」編集長

参加者：20名

平成2年3月に創刊以来、着実に部数を伸ばし続ける「東京ウォーカー」。今回は、初代編集長の土屋氏から創刊時の状況をうかがうとともに、日常使える情報、それも地に足の着いた生活情報が優先されたという編集方針と出版社からみた若者と時代について語っていただくことで、同じ顧客層をもつため議論は大いに涌き上がった。また、ゲストとして創刊間近の「関西ウォーカー」奥村氏からは、まさに雑誌の胎動をうかがい、緊張した臨場感とも対座することができ、刺激的な2時間となった。

「ZONING Vol.13」に寄せて。……巨大なサーカスの様に見せ物になりかけているコンサートの数々。

ほんの少しの歌心を失くさないでいるミュージシャンの歌に光を当ててみたいと近頃思っています。 by (C)

鈴木祥子 バート・バカラックを歌う。

Shoko Suzuki Sings Bacharach & David

COVER MINI ALBUM NOW ON SALE



Shoko Suzuki Sings Bacharach & David

Shoko Suzuki Sings Bacharach & David —— COVER MINI ALBUM NOW ON SALE ——

映画「明日に向って撃て」のテーマ・ソング「雨にぬれても」、カーペンターズ「遙かなる影」、ディオンヌ・ワーウィック「I SAY A LITTLE PRAYER」等々、時代を超えて愛され続けるバート・バカラックの名作を、いつか歌ってみたいと夢見続けた鈴木祥子が、豪華ミュージシャンとともにつくった会心作。彼女の“長い片思いがついにかなった”カヴァー・アルバムです。

1. DON'T GO BREAKING MY HEART/2. I SAY A LITTLE PRAYER/3. 青空のかけら
~THIS GIRL'S IN LOVE WITH YOU~/4. MAKE IT EASY ON YOURSELF 全4曲収録
[参加ミュージシャン] リーランド・スクラー(Bass)、リック・マロッタ(Drums)、ビル・ペイン(Keyboards)、
フレッド・タケット(Guitar)、ポリニョ・ダ・コスタ(Percussion)、ジェリー・ヘイ(Trumpet)、ビル・ライケン
バック(Trombone)、ジェイ・ディー・マネス(Pedal Steel Guitar)、ローズマリー・パトナー(Background Vocals)

LIVE SCHEDULE • 6月10日(金)・11日(土)・12日(日) 「Piano One」 at 天王洲アートスフィア
OPEN 18:30/START 19:00 ¥5,500(税込) • お問合せ:ホットスタッフプロモーション ☎ 03-5839-9999